

# 絵のある手紙とスケッチ教室

生徒募集中

鎌倉在住のイラストレーター井上智陽が講師を務める、透明水彩画教室を鎌倉郵便局を会場に開催しています。

季節のテーマやお菓子などを楽しく描き、生活の中で使えるスケッチ術を学びます。

初心者の方も自分のスタイルを見つけて「いつでも、楽しんで絵を描く」習慣を身につけましょう。

モチーフは講師と生徒でテーマに合わせて持ち寄ります。



## ■開講日と会場

毎月第2金曜日・10:00～13:00

毎月第4金曜日・10:00～13:00

※どちらか都合のよい日あるいは両日参加してもかまいません。

## 鎌倉郵便局 2階

鎌倉市小町 1-10-3・鎌倉駅東口より徒歩2分

※12月は料理店など郵便局外の会場でおこないます。

## ■参加費用など(税込み価格)

◎入会金 3300円(初回)

◎年会費 2100円(年1回)

◎参加費 2160円(各回)

◎お菓子代 340円～540円くらい(各回)

※お弁当や料理代がかかる特別教室もあります。

■体験画材で教室に参加できます。

◎体験費 2160円+お茶菓子代 340円～

## ■持ち物・道具

◎透明水彩絵の具

◎パレット◎筆◎濃い鉛筆(8B)

●筆洗(瓶などの水入れ)

●筆拭き用布(古布など)

●スケッチブック

●カッター(鉛筆を削ります)

◎テーマのモチーフ



## スケッチ道具はじめの一步

講座で使う基本の画材と推奨品です。はじめの一步には、これだけ揃っていただければ十分にスケッチを楽しめるはずです。

### ●スケッチブック

◎モンパルキャンソンF1(マルマン)



◎B6画用紙(マルマン)

### ●鉛筆

### ●筆



### ●カッター

### ●筆洗

### ●布



### ●パレット+絵の具



### ◎透明水彩絵具

色名が同じでもメーカーにより色調や描きごこちは微妙に差があります。講師はホルベイン工業製のものを使っています。



### ●鉛筆

一番濃い8Bを使います。キャップまたはホルダーがあると携帯に便利。

### ●カッター

鉛筆を削り、芯をとがらせます。

### ●筆

日本画用の丸筆1本で描きます。おすすめは「特選東紅(小)」名村大成堂製。軸を短くカットしてキャップを付けると携帯しやすい。

### ●筆洗(水入れ)

50～200ccのフィルムケース、くすり容器など小さなもので十分です。携帯にはふた付きのプラスチック容器が便利。

### ●布

筆の絵の具を拭き取り、水分量調整に使います。使い古しの手拭いやタオルなどをハンカチくらいの大きさにカット。

### ●スケッチブック

F1サイズ(220×160)のスケッチブックがあれば小物から風景まで描けます。はじめは下の2種類あれば十分。

◎モンパルキャンソンF1(マルマン)

水彩用紙モンパルキャンソン紙15枚。少し凹凸があり、水彩絵の具の発色もよく丈夫で扱いやすい紙です。

◎B6画用紙(マルマン)

値段も安く1冊のページ数も多い(24枚)のでじゃんじゃん描けます。紙が薄いので水を少なめにするのがコツ。

### ●パレット+絵の具

透明水彩絵の具をパレットに出し乾燥させる。写真はミッキーパレット12色用に、講師おすすめの20色をセット。

### 【すぐ描ける基本セット】

教室で販売しています。

●鉛筆 ●筆

●パレット+絵の具



講師：井上智陽

1963年生まれ、鎌倉大町在住。ベストセラーになったおいしいもの食べ歩き絵日記「かまくら楽食日記」シリーズ(共著)の著者で、地元でも活動するイラストレーター。2008年より鎌倉郵便局オリジナル干支年賀スタンプをデザイン。2012年4月から1年間朝日新聞「ふるさとfood記」の挿絵担当。著書に水彩スケッチの指南書『おいしい水彩帖』(廣済堂)、「楽食旬景-鎌倉おさんぽ絵日記」など。

お問い合わせ・お申し込みは講師の井上智陽まで直接ご連絡下さい。

メール 007@chii.jp または 0467-23-8853 または 050-5579-5328

【井上智陽イラスト工房】ホームページでもご案内しております <http://chii.jp>

※2015年5月現在の情報です。内容は税率の変更などにより改定する場合があります。